

熊本県熊本地方を震源とする地震による被害情報(第4報)

※これは速報値であり、数値等は今後も変わることがある。
※下線部は、前回からの変更箇所。

1. 地震情報(気象庁情報)

1-1

- 発生日時 : 平成28年4月14日(木)21時26分
- 震 源 : 熊本県熊本地方(北緯32度44.5分、東経130度48.5分)、深さ 約11km
- 地震規模 : マグニチュード6.4(推定)
- 各地の震度(震度4以下は省略) :

震度7	熊本県	益城町宮園
震度6弱	熊本県	東区佐土原、西区春日、南区城南町、南区富合町、玉名市天水町、宇城市松橋町、宇城市不知火町、宇城市小川町、宇城市豊野町、西原村小森
震度5強	熊本県	玉名市横島町、中央区大江、北区植木町、菊池市旭志、宇土市浦田町、合志市竹迫、美里町永富、美里町馬場、大津町大津、菊陽町久保田、御船町御船、山都町下馬尾、氷川町島地
震度5弱	熊本県	阿蘇、天草・芦北
	宮崎県	北部山沿い

1-2

- 発生日時 : 平成28年4月16日(土)01時25分
- 震 源 : 熊本県熊本地方(北緯32度45.2分、東経130度45.7分)、深さ 12km
- 地震規模 : マグニチュード7.3

2. 文部科学省関係の被害情報(4月17日9時00分時点)

(1) 人的被害(児童生徒等)

都道府県名	国立学校施設(人)				公立学校施設(人)				私立学校施設(人)				社会教育・体育、文化施設等(人)				文化財等(人)				独立行政法人等(人)				計			
	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明
熊本県	0				66	8			2	2											68	8	2					
大分県									4												4							
計					66	8			6	2											72	8	2					
2県					小中 29 36 1	6 1 1			高 1 5													※左記の他、東海大学学生10名以上のけがを確認。						
大学	0							高 1 5																				

・主な被害状況:東海大学阿蘇キャンパスの学生が住むアパートの倒壊により、学生2名が死亡

(2) 人的被害(教職員等)

都道府県名	国立学校施設(人)				公立学校施設(人)				私立学校施設(人)				社会教育・体育、文化施設等(人)				文化財等(人)				独立行政法人等(人)				計			
	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明	軽傷	重傷	死亡	不明
熊本県	5				1				4												10							
計	5				1				4												10							
1県	大学 5				高 1				大学 専各 2 2																			

(3) 物的被害

都道府県名	国立学校施設(校)	公立学校施設(校)	私立学校施設(校)	社会教育・体育、文化施設等(施設)	文化財等(件)	独立行政法人等(施設)	計
福岡県	1	58		14	4		77
佐賀県			3		1		4
長崎県	1	9					10
熊本県	2	255	21	114	24		416
大分県	1	34	6	17	3		61
宮崎県		22		1	2		25
計	5	378	30	146	34		593
6県	大学 2 高専 3	幼 10 小 185 中 95 高 57 特別 23 大学 1 専各 1 その他 6	中 1 高 4 大学 13 高専 4 専各 8	社教 65 青少 10 社体 57 文化 9 その他 5	重文(建) 19 登録(建) 3 重文(美) 1 特史 1 史跡 5 名勝 3 伝建 1 その他 1		

・主な被害状況:天井・ガラス・配管等の破損、外壁等のひび割れ、熊本城における石垣崩落 等

(4) 休校・短縮授業となっている学校等

都道府県名	国立学校施設(校)		公立学校施設(校)		私立学校施設(校)		社会教育・体育、文化施設等(施設)		文化財等(件)		独立行政法人等(施設)		計	
	休校	短縮	休校	短縮	休校	短縮	休館	短縮	休館	短縮	休館	短縮	休校等	短縮
福岡県			3	1			1						4	1
熊本県			370		20		9						399	
大分県			3	24	7								10	24
計			376	25	27		10						413	25
3県			幼小 22 227 101 18 7 1 特別各	14 10 1	幼 1 中高 10 16		社教 1 文化 9							

(5) 避難所となっている学校等

都道府県名	国立学校施設(校)	公立学校施設(校)	私立学校施設(校)	社会教育・体育、文化施設等(施設)	文化財等(件)	独立行政法人等(施設)	計
福岡県		89		22			111
熊本県	1	139	1	48			189
大分県		55		56			111
計	1	283	1	126			411
3県	大学 1	小 209 中高 69 4 特別 1	高 1	社教 66 青少年 1 文化 3 その他 56			

3. 文部科学省等の対応

<文部科学省>

- ・文部科学省災害情報連絡室(室長:施設企画課長)を設置(4月14日21時45分)
- ・熊本県、大分県及び宮崎県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と文教施設の被害状況の把握、二次災害防止を要請(4月14日21時51分)
- ・文部科学省非常災害対策本部(本部長:事務次官)を設置(4月14日21時53分)
- ・文部科学省非常災害対策本部を開催(4月14日,15日,16日)
- ・文教施設の被害情報を収集するため、東京大学生産技術研究所の中埜良昭(なかの よしあき)教授及び文部科学省職員1名を派遣(4月15日)
- ・九州7県の各教育委員会等に対して、今般の地震における文教施設の安全性確保を要請(4月15日)
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会を開催し、平成28年(2016年)熊本地震の評価を実施(4月15日)
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会臨時会を開催(4月17日 10時～)。16日1時25分頃に熊本県熊本地方で発生したM7.3の評価結果は同日中に公表予定。

<国立大学法人等>

- ・被災者を受け入れている熊本大学に対し、九州大学、長崎大学等から水、毛布、食料等の物資を支援。また、厚生労働省の要請を受け、大学附属病院より、災害派遣医療チーム(DMAT)を派遣(4月16日～)

<国立研究開発法人 防災科学技術研究所>

- ・ウェブサイトポータルサイト(クライシスレスポンスサイト)を開設(4月14日)
- ・リアルタイム地震被害推定システム(暫定版)により建物全壊棟数分布の推定を実施(4月15日)
- ・地震調査研究推進本部地震調査委員会に強震観測網の解析結果等の資料提供(4月15日)
- ・道路盛土のすべり崩壊等の状況把握のため職員を派遣(4月15日)
- ・災害対応支援に向けた情報収集のため熊本県庁に職員を派遣(4月16日)

<国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構>

- ・陸域観測技術衛星2号「だいち2号」(ALOS-2)による取得画像を、要請に基づき以下の関連機関に対して提供(4月15日)(内閣府防災/国土交通省砂防計画課、九州整備局/国土地理院/九州大学/日本医師会)

<独立行政法人 日本学生支援機構>

- ・被害学生に対する奨学金緊急採用、JASSO支援金等の申請受付を開始(4月15日)

4. 今後の対応

- ・引き続き、教育委員会、大学等と連携を密にしつつ、被害状況等の収集、必要な対応に努める。

<担当> 文教施設企画部施設企画課防災推進室
 室長 深堀 直人(内線2988)
 専門官 梅崎 聖(内線3674)
 電話:(代表)03-5253-4111(直通)03-6734-2290